

健康づくりと医療に関する意識調査 集計・分析結果報告書

健康づくりと医療に関する区民意識調査報告書

健康づくりに関する児童・生徒調査報告書

医療機関対象調査報告書

平成 24 年 10 月

目次

調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の実施概要.....	1
1) 健康づくりと医療に関する区民意識調査.....	1
2) 健康づくりに関する小学生アンケート調査.....	1
3) 健康づくりに関する中学生アンケート調査.....	1
4) 医療意識調査.....	2
健康づくりと医療に関する区民意識調査.....	4
1) 対象者の基本的な属性	4
年齢.....	4
居住歴	4
性別.....	6
BMI(身長と体重).....	7
健康保険の種類.....	8
2) 健康状態.....	9
年齢とのクロス集計結果.....	9
一日に歩く時間とのクロス集計.....	10
BMI 評価とのクロス集計	10
3) 医療機関の利用状況.....	11
4) かかりつけ医.....	15
5) かかりつけ歯科医	19
6) かかりつけ薬局.....	20
7) 在宅医療.....	22
8) 健康診査、歯科健診、がん検診.....	26
健康診査.....	26
歯科健診.....	30
がん検診.....	30
9) 糖尿病の治療.....	40
10) 高血圧の治療.....	41
11) 職業	42
12) 近所づきあい.....	43
13) 地域参加	46
14) 外出頻度	47
15) 運動習慣	48
16) 歩行時間.....	50
17) 運動のための区の実施.....	52
18) 喫煙	54
19) 受動喫煙	58

20) 飲食店における禁煙席の有無.....	61
21) 飲酒.....	63
22) 食事.....	66
23) カロリーに関する知識.....	70
24) 栄養表示.....	72
25) 睡眠.....	73
26) ストレス.....	75
27) 歯.....	77
口や歯の状態.....	77
歯の本数.....	79
28) こころの健康.....	80
うつ状態や不安な状態になった経験.....	80
相談機関の認知度.....	82
29) 言葉に対する認知度.....	82
30) 望ましい広報媒体.....	83
31) 「台東区の身近なお医者さん」の認知.....	84
32) 今後の区の実践.....	86
33) 休日診療.....	88
休日診療を知っている割合.....	88
休日診療についての評価.....	90
休日診療の改善方向.....	91
34) こどもクリニック.....	92
健康づくりに関する小学生アンケート調査.....	94
1) 性別.....	94
2) 3食食べているかどうか.....	94
3) 朝食を食べない理由.....	95
4) 甘いお菓子を食べる頻度.....	96
5) 甘い飲料を飲む頻度.....	96
6) 歯みがき.....	97
7) 歯や歯ぐきの様子を観察する頻度.....	97
8) かかりつけ歯科医の有無.....	97
9) かかりつけ歯科医での歯の手入れ.....	98
10) イライラや疲れ.....	98
1) 睡眠時間についての評価.....	99
2) 睡眠時間.....	101
3) 健康のために実行していること.....	103
4) 健康に関する情報.....	105
5) 授業以外の運動・スポーツ.....	106
6) 毎日の運動・スポーツ.....	107
健康づくりに関する中学生アンケート調査.....	108

1) 性別.....	108
2) 3食食べているかどうか.....	108
3) 朝食を食べない理由.....	109
4) 甘いお菓子を食べる頻度.....	110
5) 甘い飲料を飲む頻度.....	110
6) 歯みがき.....	111
7) 歯や歯ぐきの様子を観察する頻度.....	111
8) デンタルフロスの利用頻度.....	111
9) フッ素入り歯みがき剤の利用.....	112
10) フッ素入り歯みがき剤の利用頻度.....	112
11) かかりつけ歯科医の有無.....	113
12) かかりつけ歯科医での歯の手入れ.....	113
13) イライラや疲れ.....	114
14) 睡眠時間についての評価.....	114
15) 睡眠時間.....	115
16) 煙草の害の認知.....	116
17) 健康のために実行していること.....	117
18) 健康に関する情報.....	118
19) 授業以外の運動・スポーツ.....	119
20) 毎日の運動・スポーツ.....	120
参考) 睡眠時間や睡眠満足度の生活への影響.....	121
食事.....	121
疲れやイライラ.....	122
医療意識調査.....	124
1 診療所・病院の区分.....	124
2 医療連携について.....	124
1) 診療所において医療連携として利用した病院.....	124
2) 診療所が医療連携で病院を選択する理由.....	125
3) 診療所における医療連携に対する満足度.....	126
4) 診療所が医療連携を利用した理由.....	126
5) 診療所で医療連携を利用してよかったこと.....	127
6) 診療所で医療連携を利用して不満だったこと.....	127
7) 診療所で医療連携に期待すること.....	127
8) 診療所・病院における医療連携での台東病院の利用.....	128
9) 診療所・病院が台東病院を医療連携で利用した理由.....	128
10) 診療所・病院において医療連携で台東病院を利用してよかったこと.....	129
11) 診療所・病院において医療連携で台東病院を利用して不満だったこと.....	129
12) 診療所・病院が台東病院に期待すること.....	130
13) 診療所・病院が台東病院を医療連携で利用した満足度.....	130
14) 診療所・病院における医療連携での中核病院（永寿総合病院）の利用.....	131

15)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用した理由	131
16)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用してよかったこと	132
17)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用して不満だったこと	132
18)	診療所・病院が中核病院に期待すること	133
19)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用した満足度	133
20)	病院における逆紹介の有無	134
21)	病院における逆紹介についての考え方	134
22)	診療所における診診連携の利用状況	134
23)	診療所において診診連携を利用する場合	135
24)	診療所における診診連携を利用してよかったこと	135
25)	診療所における診診連携を利用して不満だったこと	135
26)	診療所における診診連携に期待すること	135
27)	診療所・病院におけるかかりつけ歯科医との連携の状況	136
28)	診療所・病院における摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導の状況	136
29)	診療所・病院において摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行わない理由	136
30)	歯科診療所におけるかかりつけ医との連携の状況	137
31)	歯科診療所におけるケアマネジャー、入所施設相談員との連携の状況	137
32)	歯科診療所が他の医療機関に患者を紹介する際の注意点	137
33)	歯科診療所における摂食嚥下、嚥下障害に対する治療・指導の状況	138
34)	歯科診療所における摂食嚥下、嚥下障害に対する治療・指導を行っていない理由	138
35)	薬局における受診勧奨する際の選択理由	139
3)	在宅医療	140
1)	診療所・病院における在宅医療への対応	140
2)	診療所・病院における在宅医療の実績	140
3)	診療所・病院における在宅医療の依頼元	141
4)	診療所・病院における在宅医療に対応する条件	142
5)	診療所・病院における在宅医療に対応していない理由	142
6)	診療所・病院において求められる情報や支援	143
7)	診療所・病院における在宅医療への今後の考え方	143
8)	歯科診療所における在宅歯科診療への対応状況	143
9)	歯科診療所における在宅歯科診療の実績	144
10)	歯科診療所における在宅歯科診療の依頼元	145
11)	歯科診療所における在宅歯科診療に対応する条件	145
12)	歯科診療所における在宅歯科診療に対応していない理由	146
13)	歯科診療所における在宅歯科診療のための情報や支援	147
14)	歯科診療所における在宅歯科診療の今後の考え方	147
15)	薬局における在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導への対応の状況	148
16)	薬局における在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導に対応していない理由	148
17)	薬局における今後の在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導についての考え方	148
18)	薬局における在宅業務で他の職種と連携する際の注意点	149

4 . 休日診療当番医・当番薬局.....	149
1) 診療所・病院における休日診療への参加状況.....	149
2) 診療所・病院における休日診療の評価.....	150
3) 診療所・病院における休日診療の改善点.....	150
4) 診療所・病院における休日診療に参加していない理由.....	150
5) 診療所・病院における休日診療に参加するための条件.....	151
6) 歯科診療所における休日診療への参加状況.....	151
7) 歯科診療所における休日診療への評価.....	151
8) 歯科診療所における休日診療の改善点.....	152
9) 歯科診療所における休日診療に参加していない理由.....	152
10) 歯科診療所が休日診療に参加する条件.....	152
11) 薬局における休日診療への参加状況.....	152
12) 薬局における休日診療の評価.....	153
13) 薬局における休日診療の改善点.....	153
14) 薬局における休日診療に参加していない理由.....	153
15) 薬局における休日診療参加の条件.....	154
5 . 台東区の取組みへの評価.....	154
1) 診療所・病院における台東区の取組みへの評価.....	154
2) 診療所・病院における医療を充実させるために必要なこと.....	155
3) 歯科診療所における区の取組みへの評価.....	156
4) 歯科診療所における医療を充実させるために必要なこと.....	156
5) 薬局における区の取組みへの評価.....	157
6) 薬局における医療を充実させるために必要なこと.....	158
調査票.....	160

調査の概要

1 調査の目的

台東区では、平成 20 年 3 月に『健康たいとう 21 推進計画（後期計画）』を策定し、健康づくりと地域医療の充実に取り組んできた。

この計画は平成 24 年度までを計画期間としており、平成 25 年度からの新計画を策定するため、区民、小学生、中学生及び医療機関を対象とした意識調査を行った。

2 調査の実施概要

1) 健康づくりと医療に関する区民意識調査

実施期間	平成 24 年 7 月 11 日～ 23 日
実施方法	郵送配付、郵送回収
対象者	満 20 歳以上の区民 2,500 人を無作為抽出
配布数	2,500
回収数	1,127
回収率	45.1%

2) 健康づくりに関する小学生アンケート調査

実施期間	平成 24 年 7 月 2 日～ 17 日
実施方法	学校単位で配布・回収
対象者	区立小学校 4 年生児童（19 校）
配布数	1,033
回収数	986
回収率	95.5%

3) 健康づくりに関する中学生アンケート調査

実施期間	平成 24 年 7 月 2 日～ 17 日
実施方法	学校単位で配布・回収
対象者	区立中学校 1 年生生徒（7 校）
配布数	790
回収数	763
回収率	96.6%

4) 医療意識調査

対象	診療所・病院	歯科診療所	薬局
実施期間	平成24年7月11日～27日		
実施方法	郵送配付、郵送回収		
配布数	218	237	132
回収数	148	189	112
回収率	67.9%	79.7%	84.8%

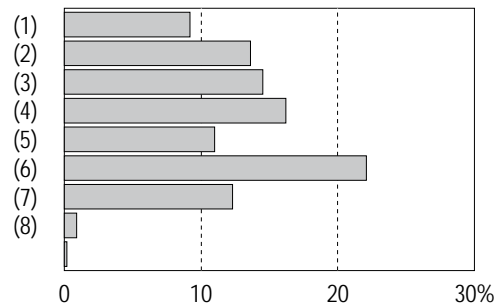
本報告書での調査時の問いについては、診療所・病院を対象とした問いは「医問」、歯科診療所を対象とした問いは「歯問」、薬局を対象とした問いは「薬問」と表示した。

健康づくりと医療に関する区民意識調査

1) 対象者の基本的な属性

年齢

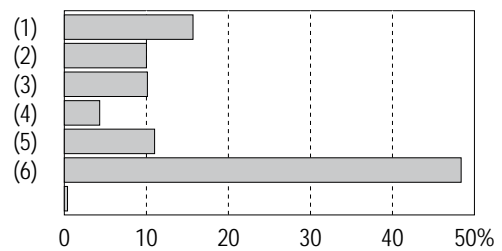
		度数	割合
(1)	20～29歳	104	9.2%
(2)	30～39歳	153	13.6%
(3)	40～49歳	163	14.5%
(4)	50～59歳	183	16.2%
(5)	60～64歳	124	11.0%
(6)	65～74歳	249	22.1%
(7)	75～84歳	139	12.3%
(8)	85歳以上	10	0.9%
	無回答	2	0.2%
	合計	1,127	100.0%



居住歴

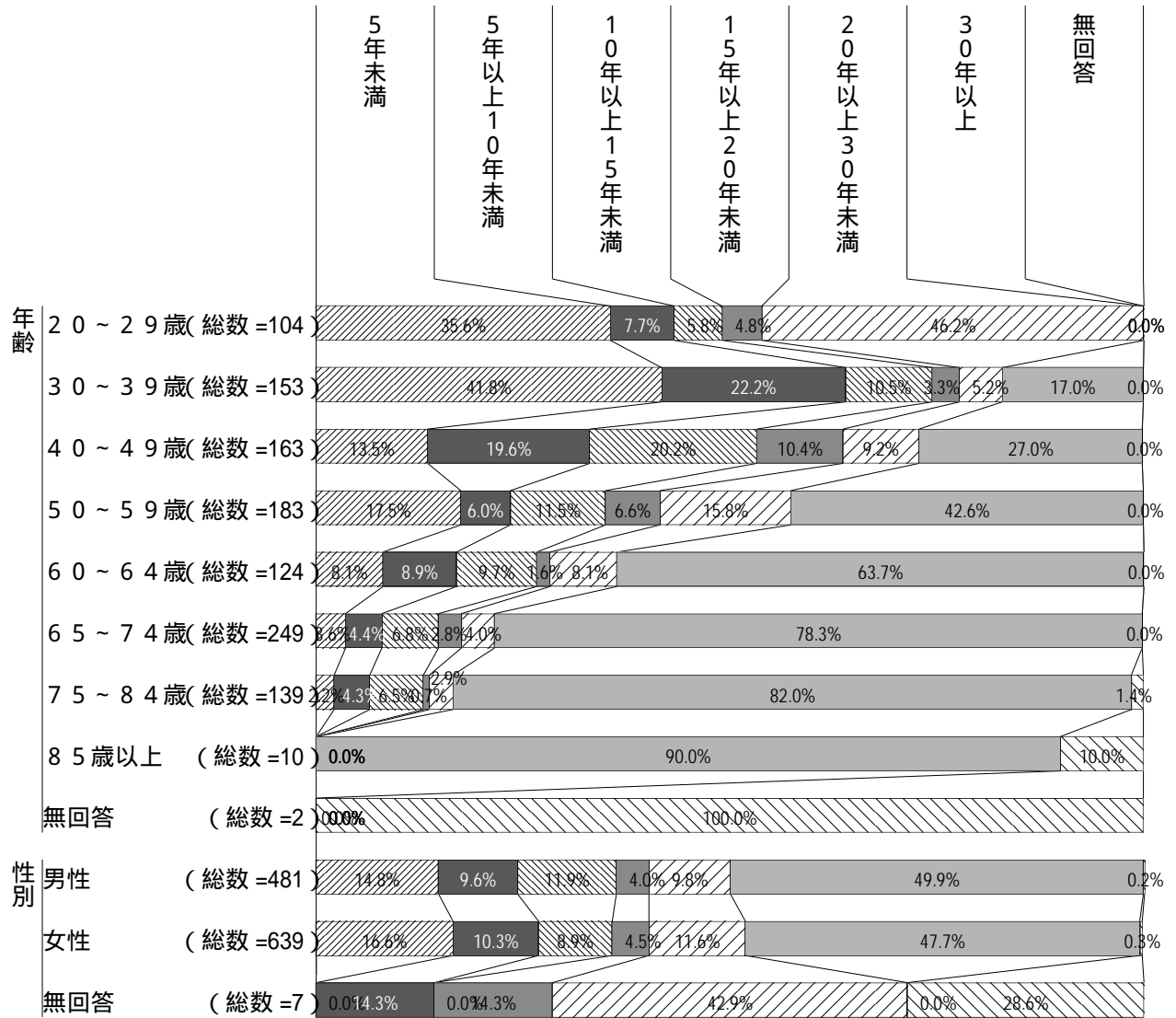
「30年以上」の居住歴を持つ回答者が全体の半数ある。

		度数	割合
(1)	5年未満	177	15.7%
(2)	5年以上10年未満	113	10.0%
(3)	10年以上15年未満	114	10.1%
(4)	15年以上20年未満	49	4.3%
(5)	20年以上30年未満	124	11.0%
(6)	30年以上	545	48.4%
	無回答	5	0.4%
	合計	1,127	99.9%



居住歴は、20歳代で「20年以上30年未満」が多いものの30代になると減少し、その後年齢が高くなるにつれて「30年以上」の割合が有意に増加していく。

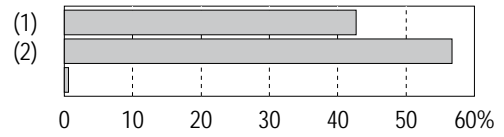
なお、性別による違いはほとんどみられない。



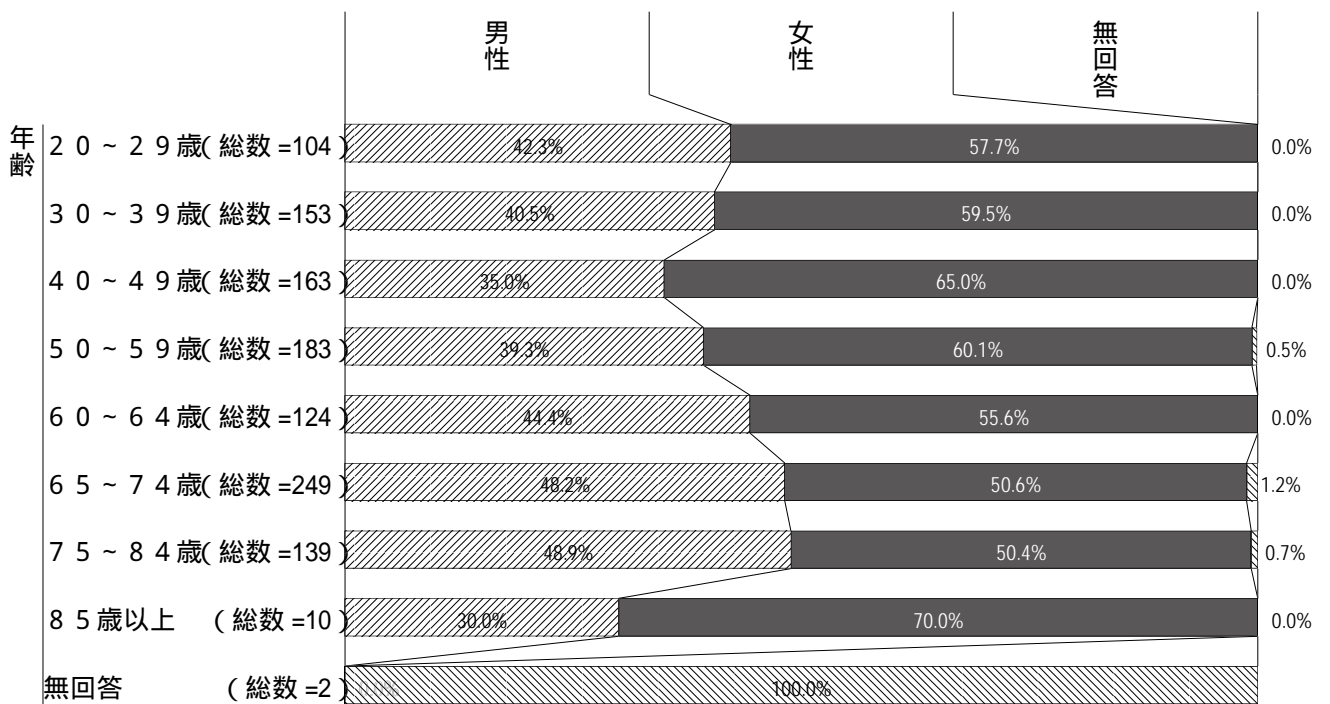
性別

回答者の性別は、女性の割合が高く、56.7%であった。

		度数	割合
(1)	男性	481	42.7%
(2)	女性	639	56.7%
	無回答	7	0.6%
	合計	1,127	100.0%



これは、全年齢層で女性の割合が高いためであり、女性の方が健康や医療への関心が高いためではないかと考えられる。

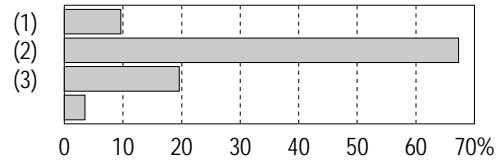


BMI（身長と体重）

本調査では、身長及び体重について回答者に尋ねているが、以下の分析では算出した BMI を用いて行うこととした。

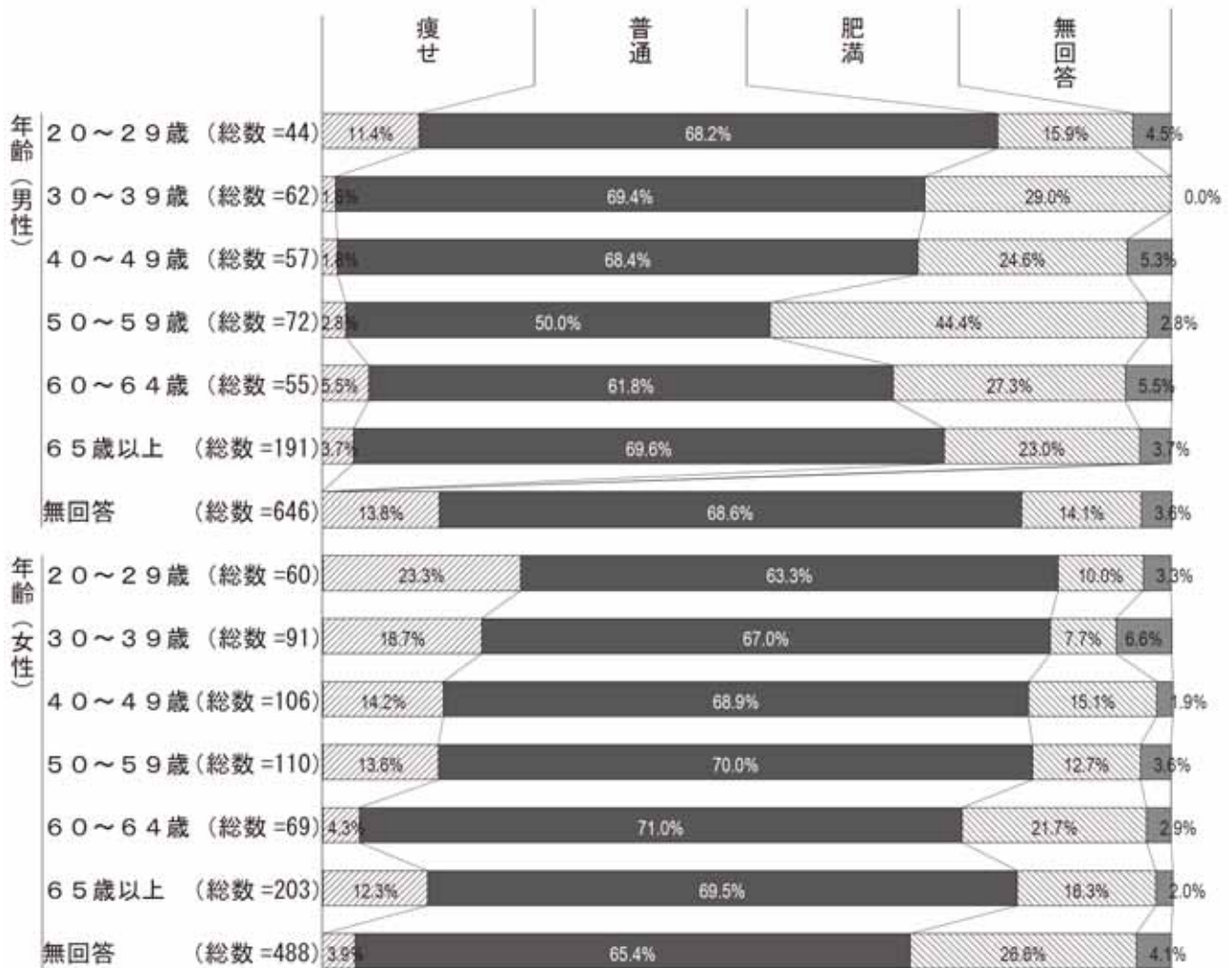
なお、「痩せ」は、BMI が 18.5 未満、「肥満」は、BMI が 25 以上の場合とした。

		度数	割合
(1)	痩せ	108	9.6%
(2)	普通	758	67.3%
(3)	肥満	221	19.6%
	無回答	40	3.5%
	合計	1,127	100.0%



年齢・性別の BMI

年齢別かつ性別の BMI 評価結果をみると、20 歳代の女性に「痩せ」が多く、50 歳代の男性に「肥満」が多い傾向が見られる。

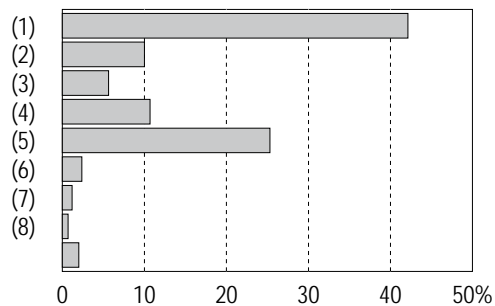


健康保険の種類

健康保険の種類は、下記のとおりである。

なお、生活保護については選択肢に含まれていないが、「その他」で「生活保護」と回答されている場合にはこの項に含めた。

		度数	割合
(1)	国民健康保険（台東区）	474	42.1%
(2)	後期高齢者医療制度	113	10.0%
(3)	国民健康保険組合	63	5.6%
(4)	全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）	121	10.7%
(5)	組合管掌健康保険（健康保険組合）	285	25.3%
(6)	共済組合	27	0.024
(7)	その他	13	1.2%
(8)	生活保護	8	0.7%
	無回答	23	2.0%
	合計	1,127	100.0%



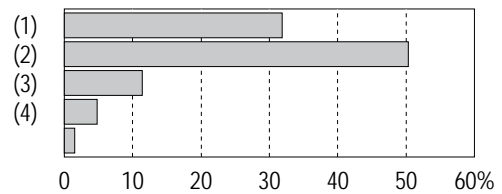
2) 健康状態

回答者の主観的な健康状態は、「健康である」が31.9%、「まあまあ健康である」が50.3%で、合わせて82.2%が健康であると回答している。

問1 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(はひとつ)

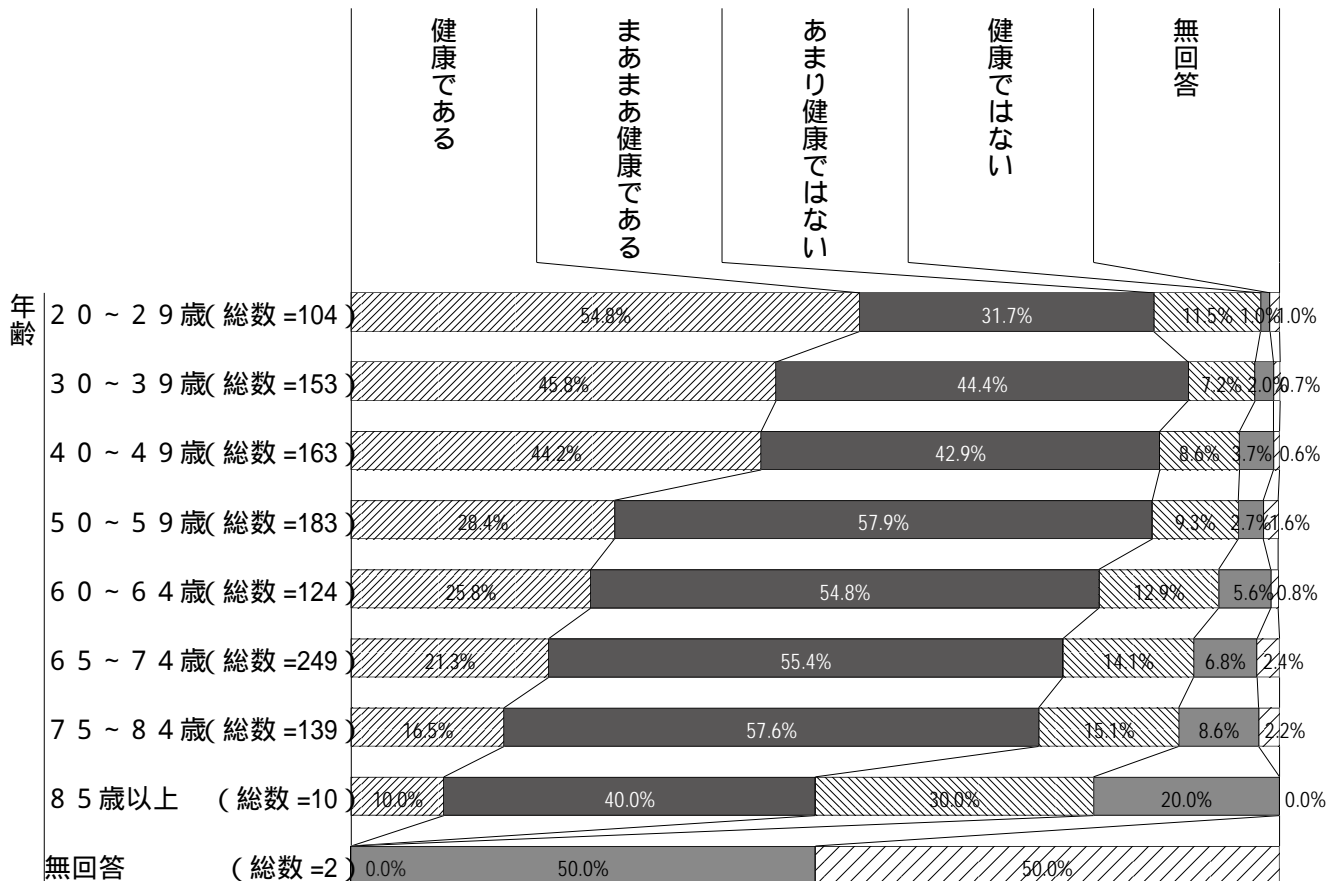
1 健康である	3 あまり健康ではない
2 まあまあ健康である	4 健康ではない

	度数	割合
(1) 健康である	360	31.9%
(2) まあまあ健康である	567	50.3%
(3) あまり健康ではない	129	11.4%
(4) 健康ではない	54	4.8%
無回答	17	1.5%
合計	1,127	99.9%



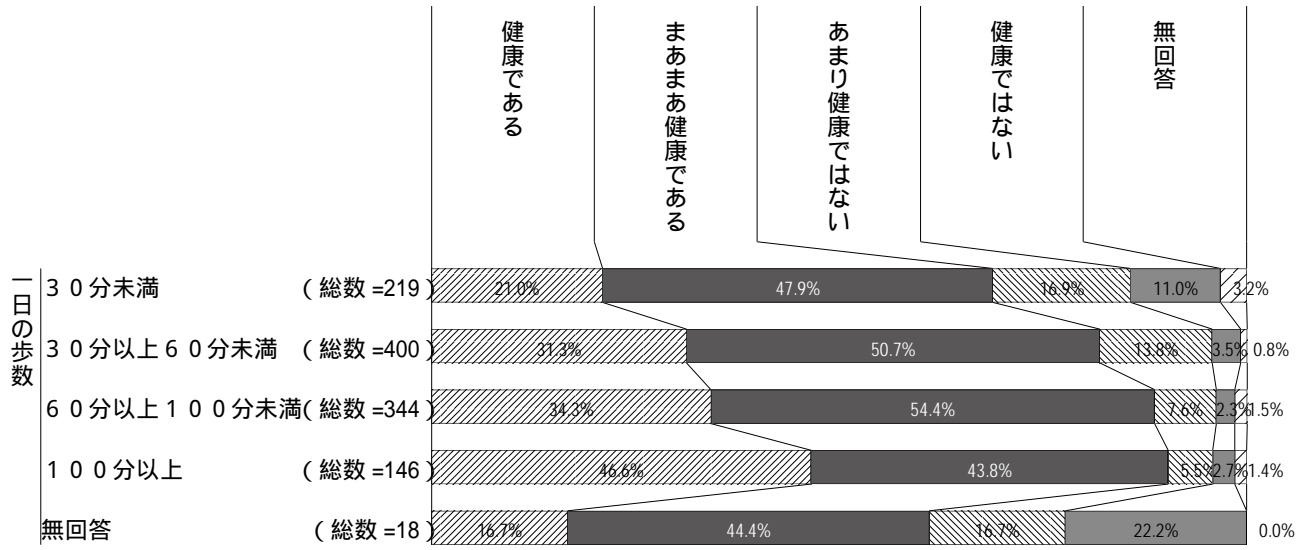
年齢とのクロス集計結果

年齢によるクロス集計結果からは、年齢が高くなるにつれて「健康である」が減少し、「あまり健康でない」が増加する傾向を示している。



一日に歩く時間とのクロス集計

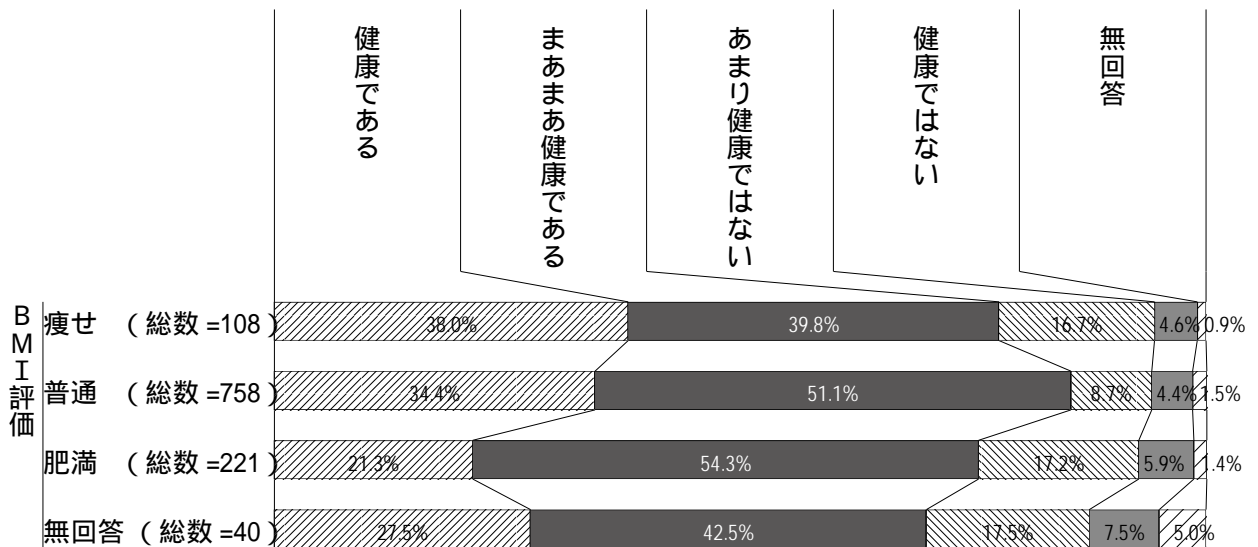
一日に歩く時間とも有意に相関しており、歩く時間が長いほど「健康である」の割合が高かった。



BMI 評価とのクロス集計

BMI 評価別に健康状態をみると、「痩せ」と評価される回答者で「健康である」の割合が最も高く38.0%であった。

しかし同時に、「健康ではない」という回答の割合も高かった。



3) 医療機関の利用状況

問2 あなたは、最近1年間に診療所、病院、歯科診療所、薬局などを利用しましたか。利用した医療機関数をご記入ください。(それぞれに数をご記入ください。)

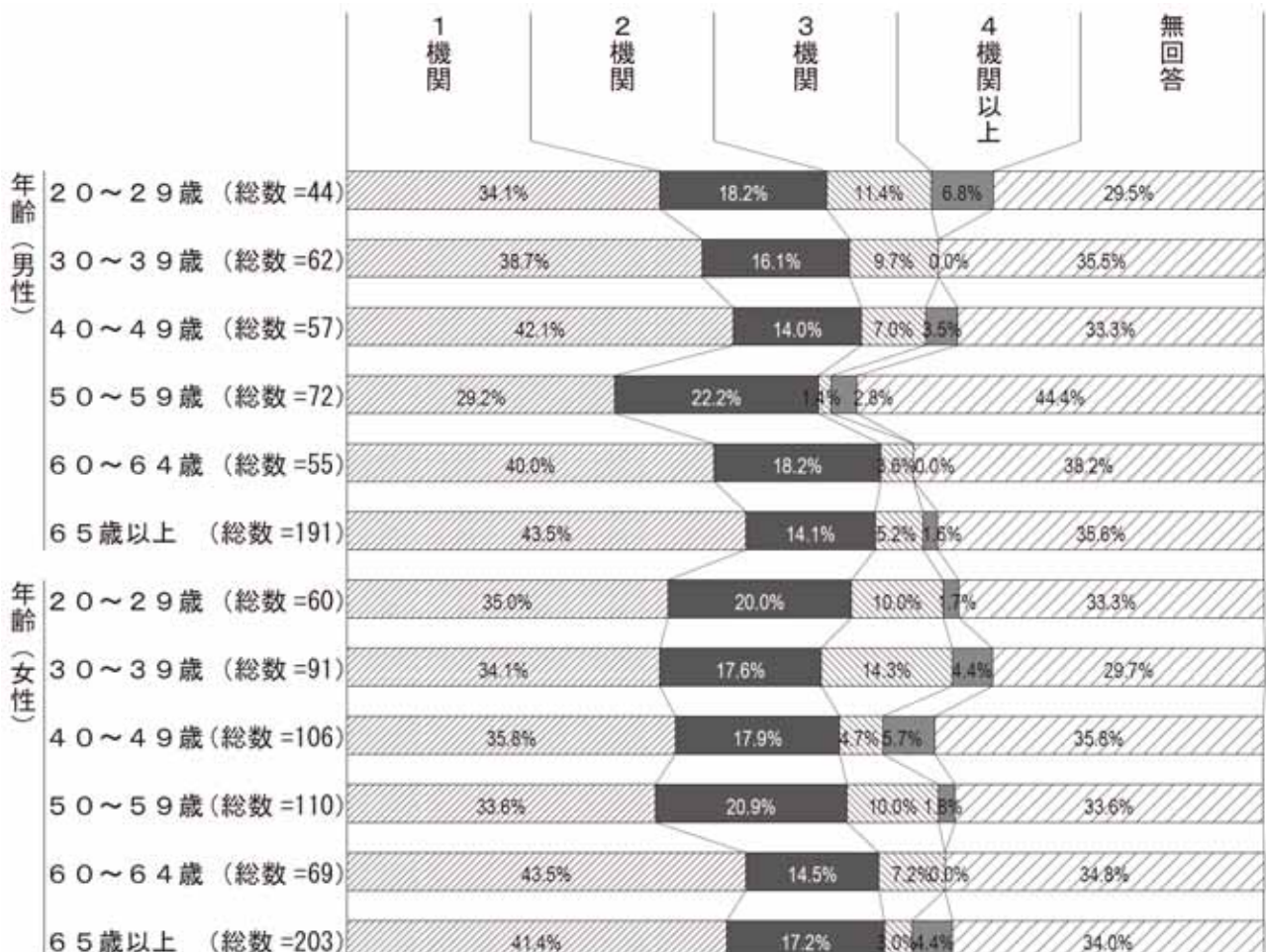
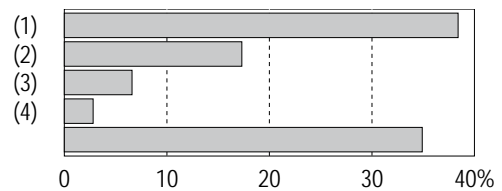
診療所(クリニック、医院)	[]	か所
病院	[]	か所
歯科診療所	[]	か所
薬局(処方せんの場合のみ)	[]	か所

病院とは、20床以上の入院ベッドを有している医療機関のことで、区内には、浅草病院、上野病院、永寿総合病院、区立台東病院、浅草寺病院、土田病院、同善病院、柳橋病院の8か所があります。

医療機関の年間利用回数は以下のとおりで、歯科診療所については、1機関のみという回答が過半数であった。

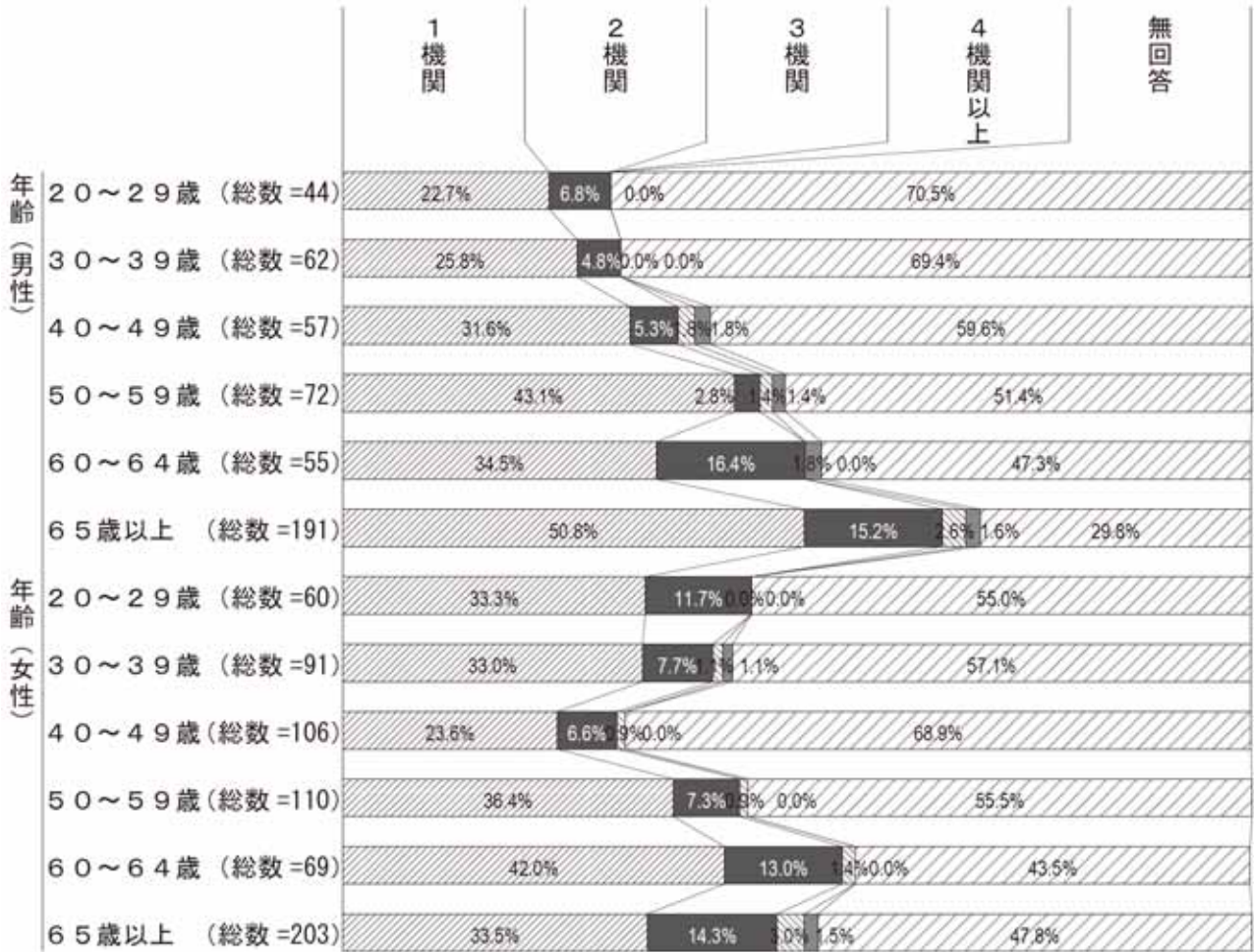
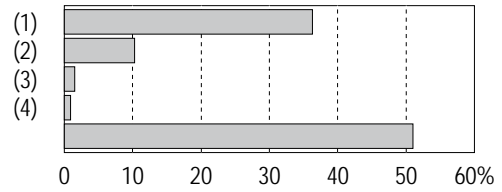
診療所

		度数	割合
(1)	1機関	433	38.4%
(2)	2機関	195	17.3%
(3)	3機関	74	6.6%
(4)	4機関以上	32	2.8%
	無回答	393	34.9%
	合計	1,127	100.0%



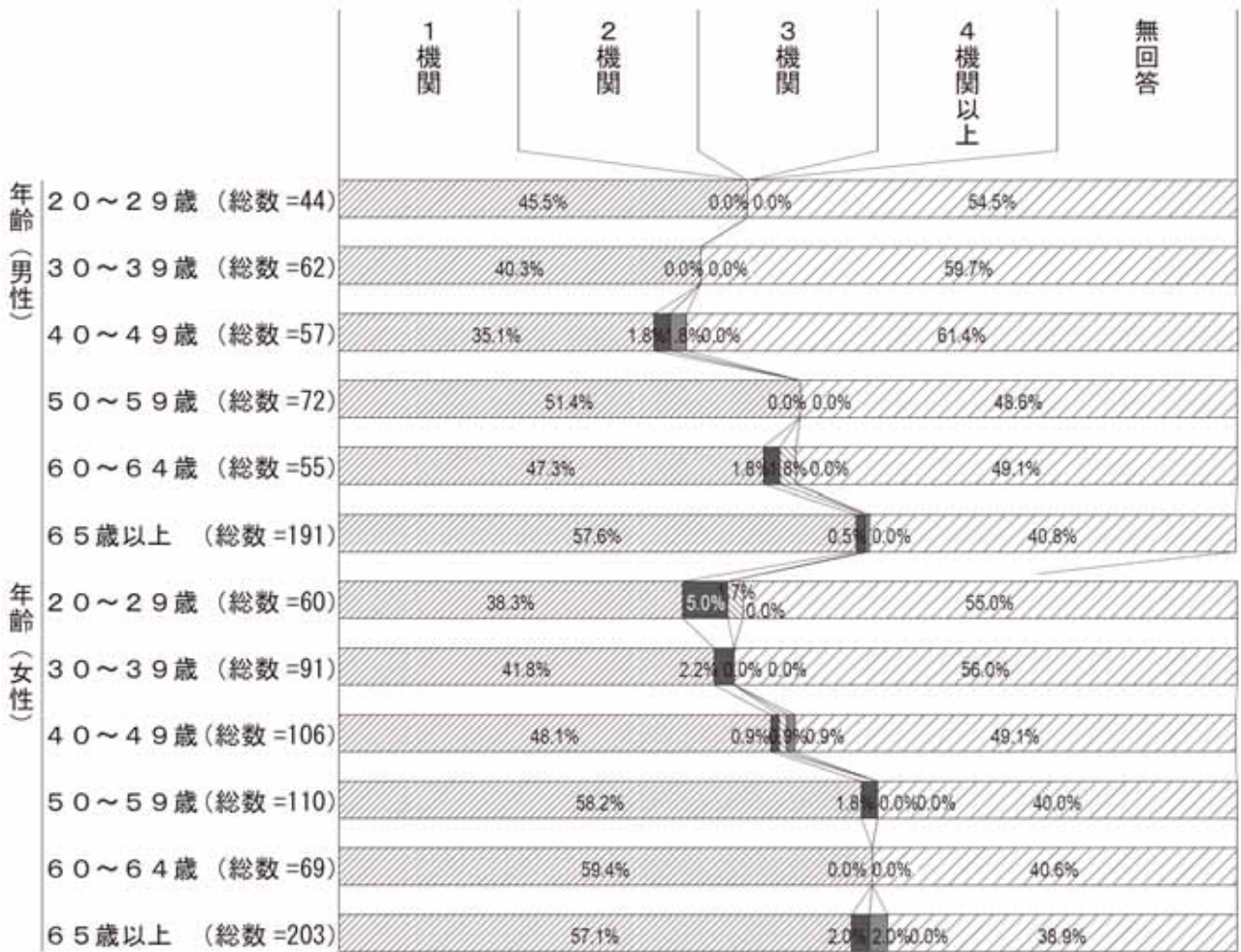
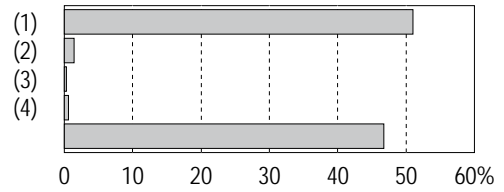
病院

		度数	割合
(1)	1 機関	409	36.3%
(2)	2 機関	116	10.3%
(3)	3 機関	17	1.5%
(4)	4 機関以上	10	0.9%
	無回答	575	51.0%
	合計	1,127	100.0%



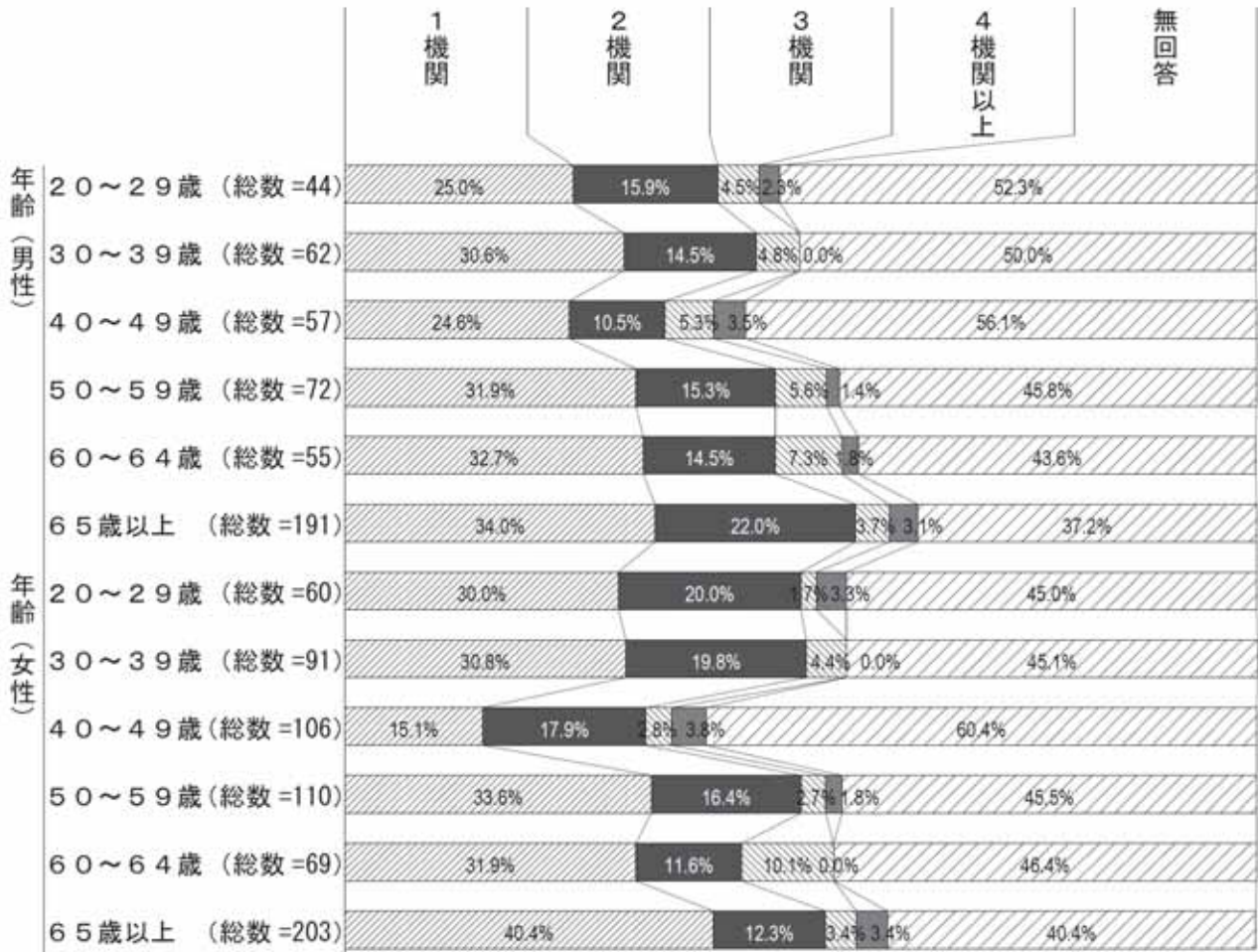
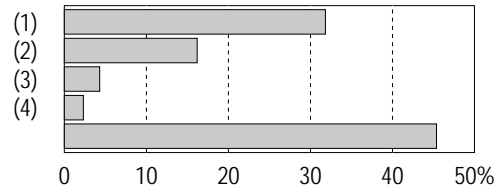
歯科診療所

		度数	割合
(1)	1 機関	575	51.0%
(2)	2 機関	16	1.4%
(3)	3 機関	3	0.3%
(4)	4 機関以上	7	0.6%
	無回答	526	46.7%
	合計	1,127	100.0%



薬局

		度数	割合
(1)	1 機関	358	31.8%
(2)	2 機関	183	16.2%
(3)	3 機関	48	4.3%
(4)	4 機関以上	26	2.3%
	無回答	512	45.4%
	合計	1,127	100.0%



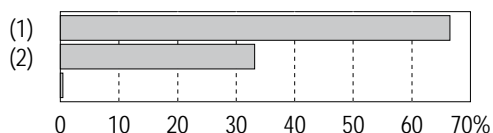
4) かかりつけ医

かかりつけ医を持っている割合は、66.5%であった。

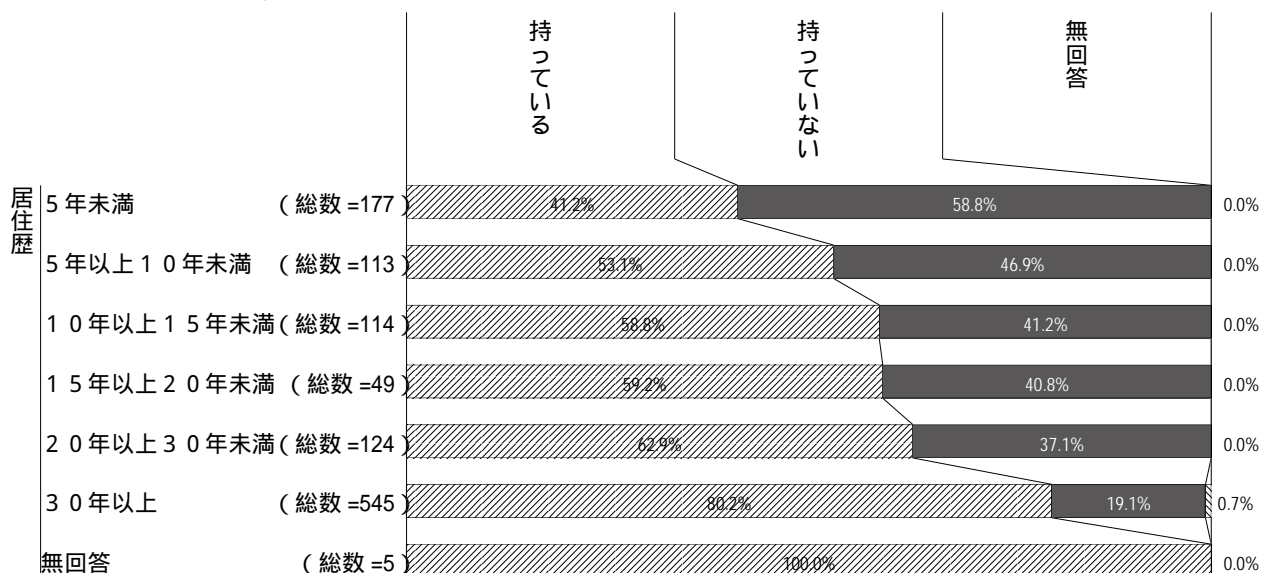
問3 あなたは、日ごろから健康管理などについて相談でき、病気や体の調子の悪いときなどに受診できるかかりつけ医（診療所、病院）をお持ちですか。（○はひとつ）

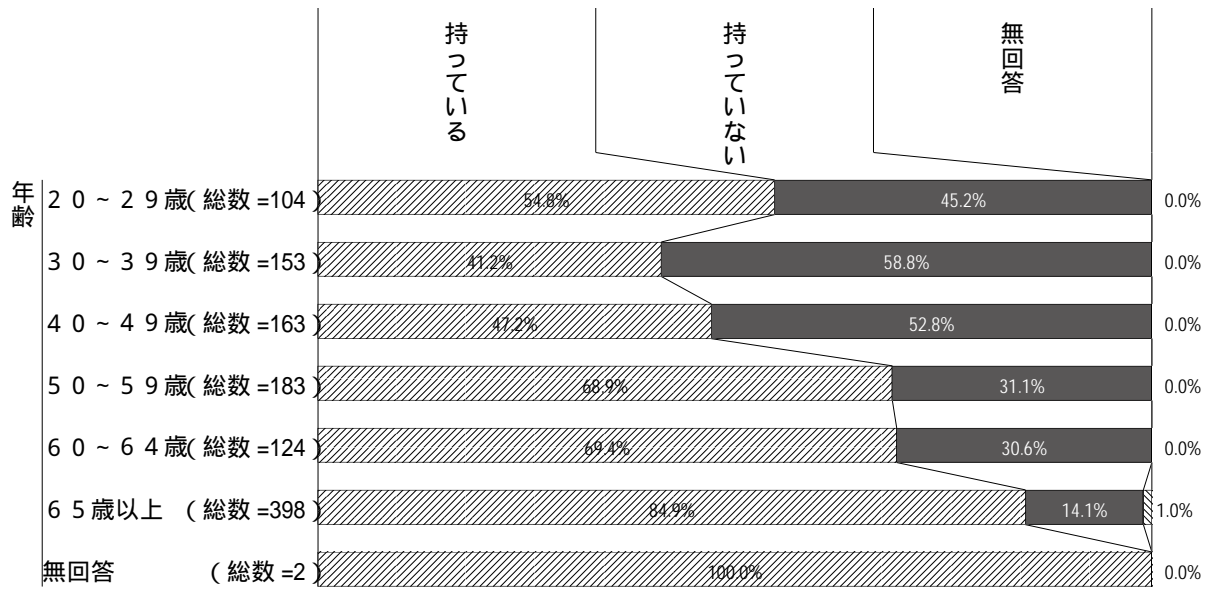
- 1 持っている
2 持っていない → 問5にお進みください。

		度数	割合
(1)	持っている	749	66.5%
(2)	持っていない	374	33.2%
	無回答	4	0.4%
	合計	1,127	100.1%



年齢及び居住歴との関連をみると、居住歴が長いほど、また、年齢が高いほどかかりつけ医を持っている割合は高かった。





かかりつけ医の種別

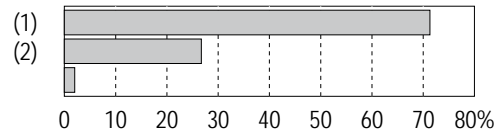
かかりつけ医の種別については、診療所が71.3%であった。

(問3で「1 持っている」とお答えの方)

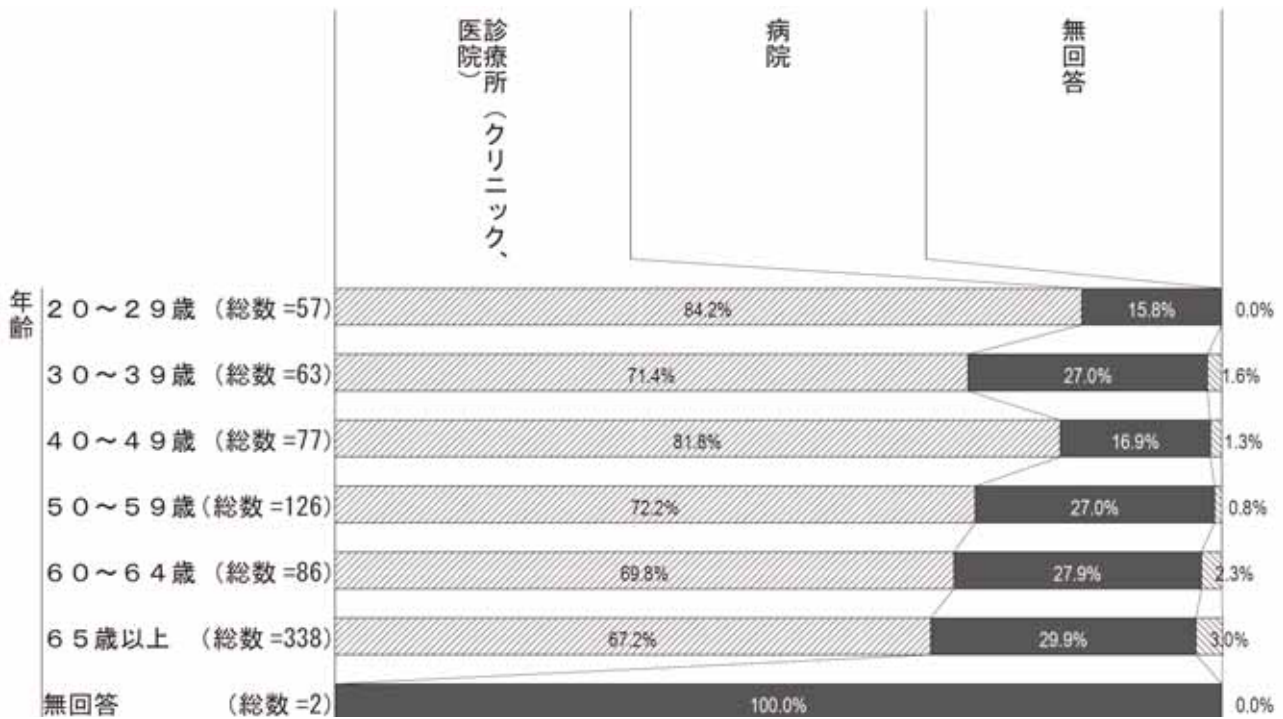
問4 その医師のいる医療機関の種別はどれですか。(はあてはまるもの全て)

1 診療所(クリニック、医院)	2 病院
-----------------	------

		度数	割合
(1)	診療所(クリニック、医院)	534	71.3%
(2)	病院	200	26.7%
	無回答	15	2.0%
	該当者数	749	100.0%
	非該当	378	



かかりつけ医の種別は、年齢が高くなると「診療所」が減少し、「病院」が増加する傾向を示している。



かかりつけ医を持っていない理由

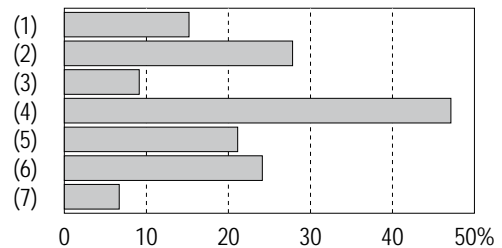
かかりつけ医を持っていない理由としては、「どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから」が27.8%と最も多く、次いで、「きっかけがないから」が24.1%であった。

(問3で「2 持っていない」とお答えの方)

問5 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

- 1 身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから
- 2 どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから
- 3 かかりつけ医が必要であるとは思わないから
- 4 あまり医療機関を利用することはないから
- 5 病気にならないから
- 6 きっかけがないから
- 7 その他 [具体的に：]

		度数	割合
(1)	身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから	57	15.2%
(2)	どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから	104	27.8%
(3)	かかりつけ医が必要であるとは思わないから	34	9.1%
(4)	あまり医療機関を利用することはないから	176	47.1%
(5)	病気にならないから	79	21.1%
(6)	きっかけがないから	90	24.1%
(7)	その他	25	6.7%
	該当者数	374	
	非該当	753	



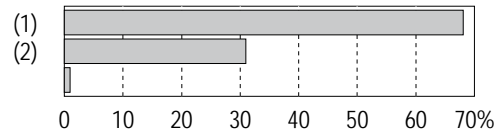
5) かかりつけ歯科医

かかりつけ歯科医を持っている割合は、68.1%であった。

問6 あなたは、むし歯や歯周病などの治療を含め、定期健診や歯石除去・歯みがき指導などが受けられるかかりつけ歯科医をお持ちですか。(はひとつ)

1 持っている	問8にお進みください。
2 持っていない	

		度数	割合
(1)	持っている	767	68.1%
(2)	持っていない	349	31.0%
	無回答	11	1.0%
	合計	1,127	100.1%



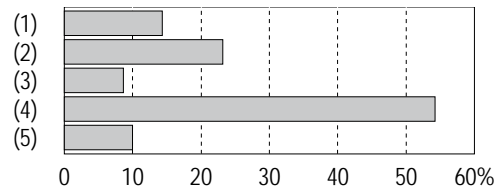
持っていない理由としては、「どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから」が23.2%と最も高かった。

(問6で「2 持っていない」とお答えの方)

問7 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

1 身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから
2 どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから
3 かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから
4 あまり歯科医を利用することはないから
5 その他 [具体的に: _____]

		度数	割合
(1)	身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから	50	14.3%
(2)	どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから	81	23.2%
(3)	かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから	30	8.6%
(4)	あまり歯科医を利用することはないから	189	54.2%
(5)	その他	35	10.0%
	該当者数	349	
	非該当	778	



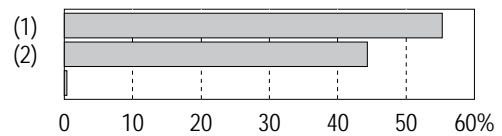
6) かかりつけ薬局

かかりつけ薬局を持っている割合は、55.3%であった。

問 8 あなたは、医療機関から交付された処方せんをいつでも持っていくことができ、薬に関する疑問や不安に対し相談できるかかりつけ薬局をお持ちですか。(はひとつ)

1 持っている	問 10 にお進みください。
2 持っていない	

		度数	割合
(1)	持っている	623	55.3%
(2)	持っていない	499	44.3%
	無回答	5	0.4%
	合計	1,127	100.0%



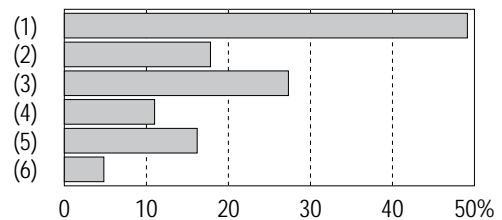
持っていない理由としては、「診察した医療機関に応じて薬局を変えるから」が 49.1%と最も高かった。

(問 8 で「2 持っていない」とお答えの方)

問 9 もっていない理由は何でしょうか。(はあてはまるもの全て)

1 診察した医療機関に応じて薬局を変えるから
2 医療機関が院内処方をしているから
3 薬局を特定する必要を感じないから
4 相談できる薬局が見つからないから
5 市販の薬を服用して対処するから
6 その他 [具体的に :]

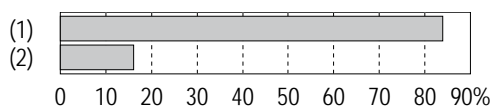
		度数	割合
(1)	診察した医療機関に応じて薬局を変えるから	245	49.1%
(2)	医療機関が院内処方をしているから	89	17.8%
(3)	薬局を特定する必要を感じないから	136	27.3%
(4)	相談できる薬局が見つからないから	55	11.0%
(5)	市販の薬を服用して対処するから	81	16.2%
(6)	その他	24	4.8%
	該当者数	499	
	非該当	628	



かかりつけ医療機関（かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局のいずれかを持っている割合）

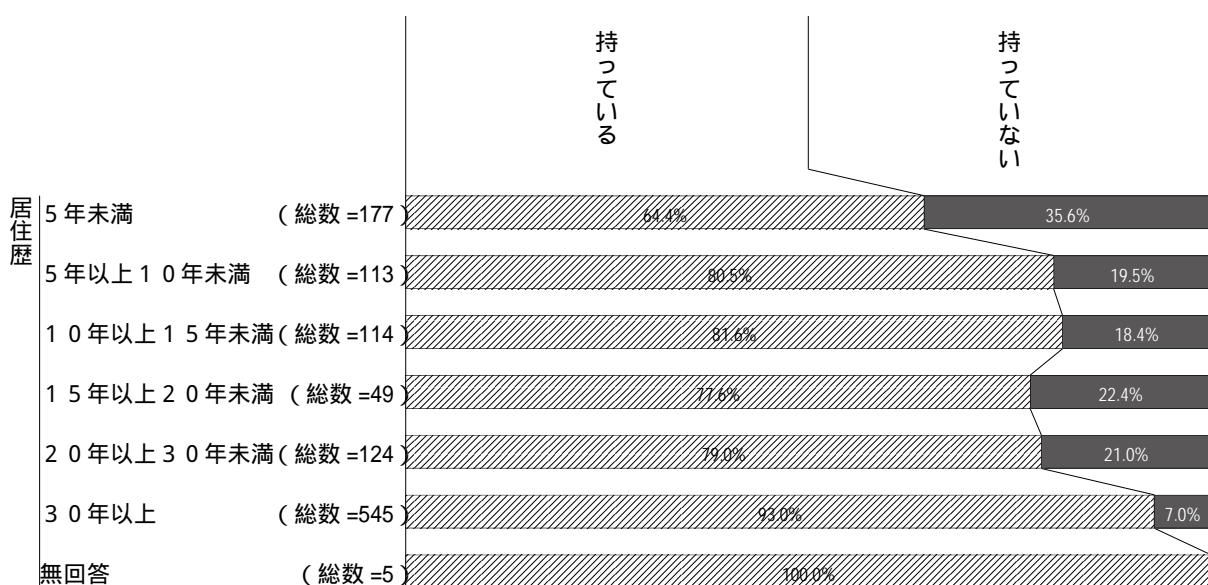
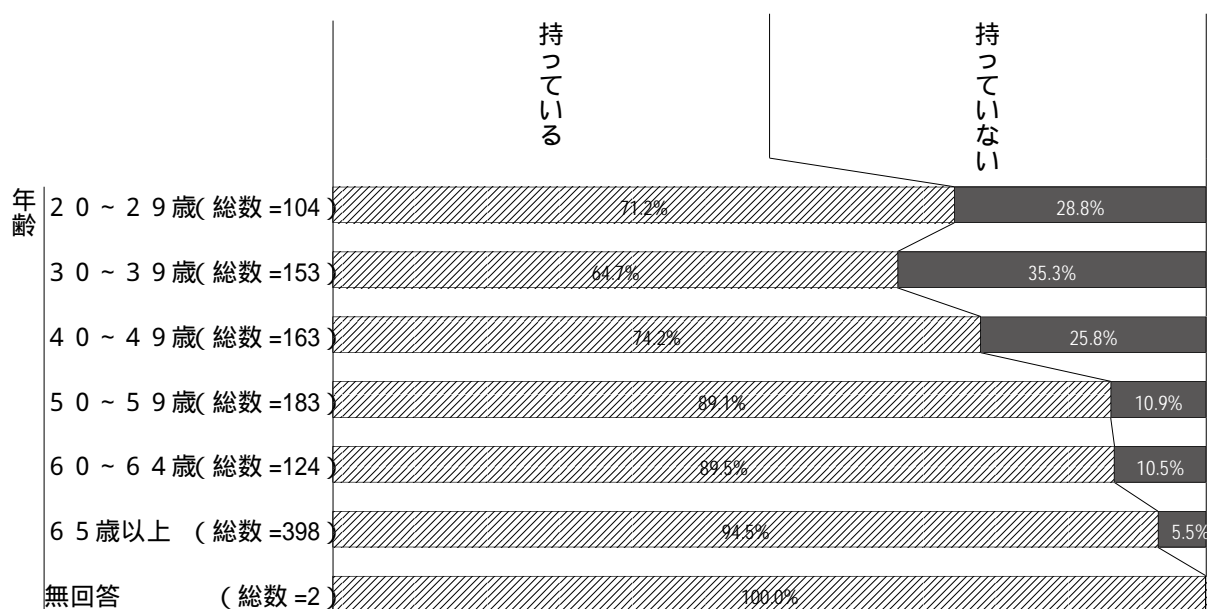
かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局のいずれかを持っている割合は83.9%であった。

	度数	割合
(1) 持っている	946	83.9%
(2) 持っていない	181	16.1%
合 計	1,127	100.0%



かかりつけ医療機関を持っている割合は、年齢、居住歴との相関を示している。

特に、居住歴との関連は強く、「5年未満」とそれ以上とは、「持っている」割合に隔たりがあると考えられる。



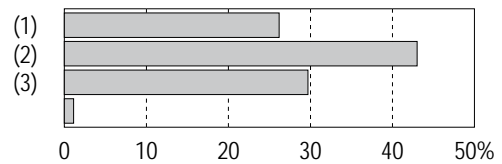
7) 在宅医療

長期療養が必要となった場合に在宅医療を選びたいと思う人の割合は 26.2%で、「そう思わない」が 43.0%、「そう思うが実現は難しいと思う」が 29.7%であった。

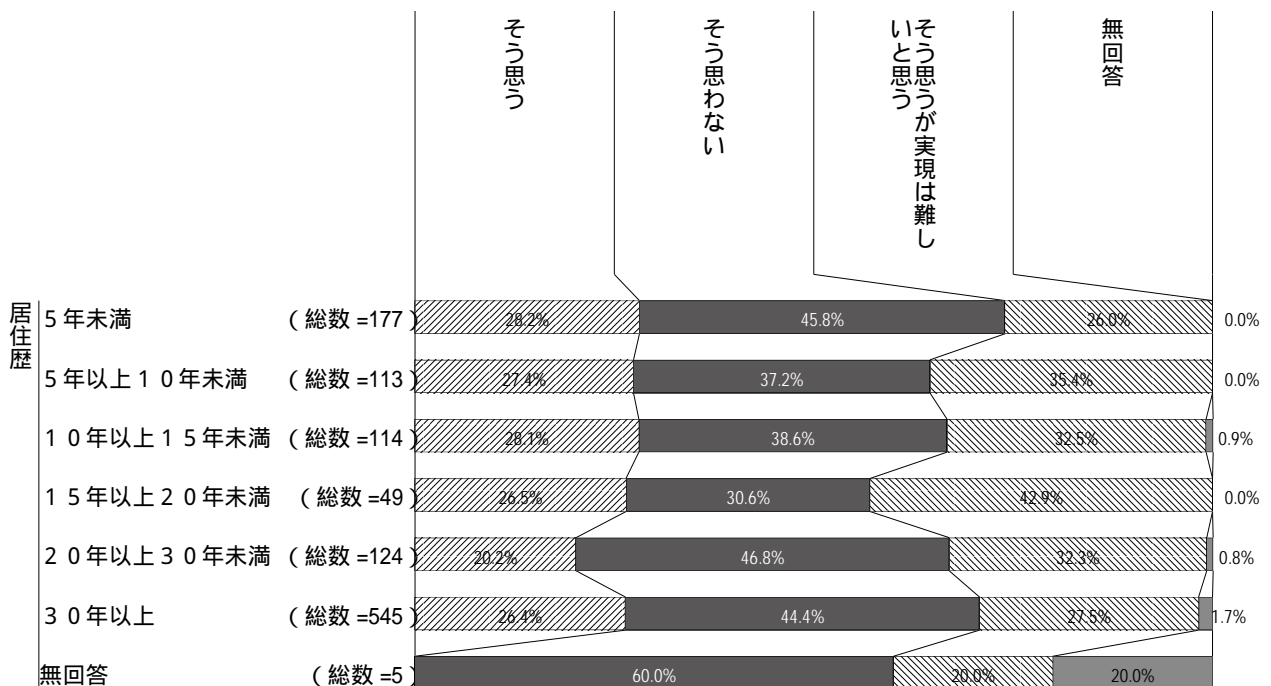
問 10 医師、歯科医師、薬剤師など専門職の訪問を受けながら、自宅で治療・療養する医療のあり方を「在宅医療」といいます。あなたが病気(脳卒中や末期がんなど)で長期の治療・療養が必要になった場合、在宅医療を選びたいと思いますか。(はひとつ)

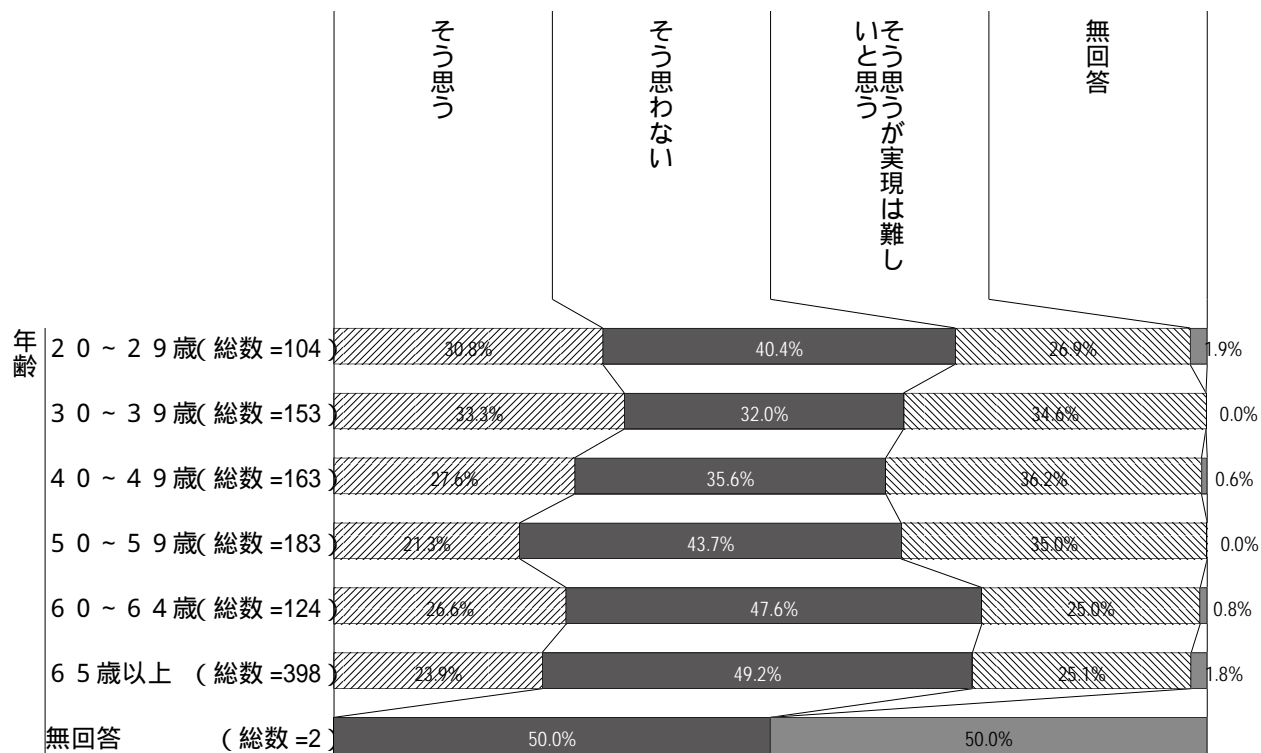
- | | | |
|---|-----------------|----------------|
| 1 | そう思う | |
| 2 | そう思わない(入院を希望する) | 問 12 にお進みください。 |
| 3 | そう思うが実現は難しいと思う | 問 12 にお進みください。 |

		度数	割合
(1)	そう思う	295	26.2%
(2)	そう思わない	485	43.0%
(3)	そう思うが実現は難しいと思う	335	29.7%
	無回答	12	1.1%
	合計	1,127	100.0%



在宅医療を希望するかどうかを年齢別にみると、「そう思う」割合は、50歳代で最も低かった。





在宅医療を希望する理由

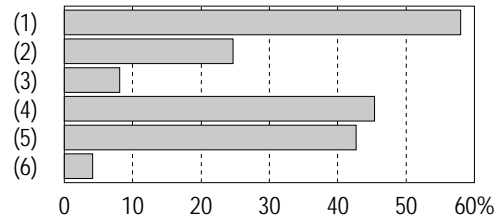
在宅医療を希望する理由としては、「現在の住まいで生活を続けたいから」58.0%、「家族がそばにいと安心だから」45.4%、「病院にいるよりもストレスが少ないから」42.7%であった。

(問 10で「1 そう思う」とお答えの方)

問 11 自宅で治療・療養したいと思う理由は何ですか。(はあてはまるもの全て)

- 1 現在の住まいで生活を続けたいから
- 2 病院等の施設では自由な生活ができないから
- 3 在宅で十分な医療が受けられるから
- 4 家族がそばにいと安心だから
- 5 病院にいるよりもストレスが少ないから
- 6 その他 [具体的に:]

		度数	割合
(1)	現在の住まいで生活を続けたいから	171	58.0%
(2)	病院等の施設では自由な生活ができないから	73	24.7%
(3)	在宅で十分な医療が受けられるから	24	8.1%
(4)	家族がそばにいと安心だから	134	45.4%
(5)	病院にいるよりもストレスが少ないから	126	42.7%
(6)	その他	12	4.1%
	該当者数	295	
	非該当	832	



在宅医療を希望しない理由

在宅医療を希望しない、もしくは実現は難しいと考える理由は、「家族に介護などの負担をかけるから」68.3%、「急に病状が変わった時の対応が不安だから」42.6%などであった。

今後、家族への負担を減らす方法や在宅医療に対する信頼性が高まることで、在宅医療を希望する人が増えていくと考えられる。

(問10で「2 そう思わない」、「3 そう思うが実現は難しいと思う」とお答えの方)

問12 自宅で治療・療養したいと思わない、あるいは難しいと思う理由は何ですか。(はあてはまるもの全て)

- 1 在宅医療に関する情報が不足しているから
- 2 在宅医療でどのようなケアを受けられるかわからないから
- 3 急に病状が変わったときの対応が不安だから
- 4 訪問してくれる医師(歯科医師)がないから
- 5 家族に介護などの負担をかけるから
- 6 介護してくれる家族がないから
- 7 療養できる部屋やトイレなどの住宅環境が整っていないから
- 8 経済的な負担がわからないから
- 9 その他 [具体的に:]

		度数	割合
(1)	在宅医療に関する情報が不足しているから	200	24.4%
(2)	在宅医療でどのようなケアを受けられるかわからないから	283	34.5%
(3)	急に病状が変わったときの対応が不安だから	349	42.6%
(4)	訪問してくれる医師(歯科医師)がないから	129	15.7%
(5)	家族に介護などの負担をかけるから	560	68.3%
(6)	介護してくれる家族がないから	179	21.8%
(7)	療養できる部屋やトイレなどの住宅環境が整っていないから	252	30.7%
(8)	経済的な負担がわからないから	265	32.3%
(9)	その他	20	2.4%
	該当者数	820	
	非該当	307	

